

警察署協議会議事概要

協議会名	神奈川県戸塚警察署協議会
日時	令和4年4月19日（火）午後1時30分から午後3時まで
場所	神奈川県戸塚警察署
出席者	<p>1 警察署協議会側</p> <p>吉原 守 岡部勝廣 岩崎広之 江川佳伸 金子重晴 武田幸光 中嶋孝宏 石橋郁恵 大渡久雄 川邊重男 増田明博 計11人</p> <p>2 警察署側</p> <p>署長 伊藤博之 副署長 吉田明弘 地域担当次長 秋山貴廣 刑事生安担当次長 遠藤公喜 調査官兼警務課長 長峰 克 生活安全課長 森上雅彦 交通課長 永澤幸司 警備課長 亀岡賢司 計8人</p>
議事要旨	警察署協議会からの答申等に対する措置結果の説明
	「交通事故防止対策について」
	<p>1 「自転車の運転マナーについて」～自転車の運転マナーが悪いため、自転車販売時に配布できるような、交通法規のパンフレットを作成して、各店舗に配布してほしい。</p> <p>自転車を販売している大型店舗を中心に、神奈川県・神奈川県警察発行の「自転車条例・ルールBOOK」を配備し、自転車購入者等に対して配布するよう依頼した旨を説明した。</p> <p>2 「二段階停止線の変更について」（影取町第一歩道橋交差点）～二段階停止線は二輪車のすり抜けを容認していると誤解されるので、変更をしてほしい。</p> <p>国道1号影取町第一歩道橋交差点は、事故多発交差点として改良を予定している交差点であり、道路管理者である国土交通省と二段階停止線廃止の方向で協議している旨を説明した。</p> <p>3 「消えかかった路面標示のペイントについて」～特に学校近くの横断歩道のペイントの補修をしてほしい。</p> <p>前回協議会以降、区内の小学校を中心に現状調査を実施し、248箇所の路面標示等について補修手続きを実施した旨を説明した。</p> <p>4 「パトロール強化について」～パトカーが街頭をパトロールをすることによって運転者に緊張感を与えることができるので、パトカーによるパトロールをしてほしい。</p> <p>交通課ではこれまでも薄暮時間帯を中心にミニパトの赤色灯を点灯させてパトロールを行う「レッド警戒」を実施しているが、常時赤色灯を点灯して「見える警戒」に重点を置いたパトロールをすることとした。</p> <p>また、木曜日・金曜日の午後5時から午後7時までの間、国道1号にパトカー、白バイを投入し、「見せる警戒」を実施した。</p> <p>パトロールの強化や交通指導取締りを実施した結果、1月から3月の交通事故発生件数は大幅に減少させることができた旨を説明した。</p>
	諮問
「若手警察官の育成について」	

警察署は警察学校を卒業した新人警察官が最初に配属される所属であり、署員数に比し若手警察官の占める割合は高く、若手の育成は重要事項であることから、戸塚警察署の施策として、実戦経験を通じた職務に必要な知識と技術の習得、一社会人としての自覚や在り方の教養、柔道・剣道を通じた心身共に強い警察官の育成を実施している。

答申

1 柔軟性のある警察官の育成

交番の警察官はいろいろな世代の住民と接する機会が多いので、笑顔でスムーズに会話ができるように、柔軟性のある警察官を育ててほしい。

地域の集会等へ積極的に参加をすることで養われるのではないのでしょうか。

2 考える力の養成

若手警察官は、日々自分自身の事を振り返り、反省し、考える力を養成してほしい。

業務説明

前四半期（令和4年1月から3月まで）の業務推進結果及び今四半期（令和4年4月から6月まで）の業務推進重点についての説明を行った。